

資料館だより第15号 2016年11月20日発行

(初霜号)

資料館だより 第15号

発行・編集 若狭国吉城歴史資料館

〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿 25-2

TEL 0770-32-0050

FAX 0770-32-0057

平成28年度秋季企画展

大坂の陣に参戦した国吉城ゆかりの武将たち



戦国が終わる…国吉城に縁のある武将たちが『真田丸』の時代を駆け抜ける…



平成28年12月28日(水)まで
好評開催中!

☆ 冬季トピックス展

城コレ2017・初春 ～お城で初詣～

平成29年1月14日(土)～4月9日(日) どうぞお楽しみに…♡

～たくさんの皆さんが見学されました～



【主な団体、グループの皆様】

2016年

7月 福鉄(株)ツアー

徳賞寺参拝団体

嶺南高校図書館司書研修

三方郡小学校社会科教諭研修

8月 ラッピング電車ツアー

9月 第4回国吉城歴史講座（堂谷山城跡見学会）

JTC同期会

10月 第5回国吉城歴史講座（のろし）

佐野区げんげんウォーク

クラブツーリズム(株)

2016年10月31日現在

来館者数合計は…

31,815名



平成28年度国吉城歴史講座（第2回～第5回）

《第2回 夏休みワークショップ① すだれに家紋を入れよう!》



第6回は、
11月27日（日）
ですよ～♪
みんな来てね!



《第3回 夏休みワークショップ② 国吉城ペーパークラフト作り!》



《第4回 9月25日 堂谷山城跡（若狭町）を歩こう!》



《第5回 10月16日 のろしをつなごう in 国吉城》



《学芸員の作業室》

前回（第14号）発行から4ヶ月が経過。夏が終わり、秋の香りを感じる間もなく、日々冷え込む今日この頃…早くもコタツのお世話になっています。

この夏は、国吉城址史跡第17次調査に着手し、本丸東虎口の様相…ていうか、東虎口に至る道程が概ね判明しました。その成果は、下のつぶやきでも触れていますが、毎年10月の恒例行事として定着している、「古里をのろしでつなごう」の抱き合わせ企画（笑）として、国吉城歴史講座の一環で一般公開しました…え？知らない？…行くの忘れてた！とお嘆きの貴方、下記のリレー講座で再公開（予定）しますから、お忘れなく！なお、今年度の調査ですが、この後は佐柿城下の准藩士屋敷跡を予定しております。12月まで。

9月には、素敵なお客様が！城郭ライターとして、お城の魅力を様々な媒体を通して紹介されている萩原さちこさん（右写真）が、国吉城址周辺の朝倉氏の付城群踏査のために来町され、ご案内させていただきました。また、国吉城歴史講座の堂谷山城跡見学会にも同行され、嶺南東部の戦国の山城を存分に堪能いただきました。いずれはどこかで宣伝いただけるかな？…と、密かにどころか、大きく期待（笑）。



そして10月、第23回全国山城サミットが、「荒城の月」で有名な岡城跡を有する大分県竹田市で開催され、今年も国吉城をPRして来ました。大分県とは意外に繋がりが多く、国吉城主粟屋勝久の子孫は、臼杵藩の家老として江戸時代を過ごしましたし、僕はここに来る前は大分在住（笑）。そういう繋がりもアピールしつつ、パンフレットを来場者に渡していると、9月に国吉城に行ったよという方が！国吉城の名は、九州にも轟いていたか！益々ががんばらなきゃっ…と思える嬉しい出会いでした。来年は、栃木県佐野市で開催の由。

★ 戦国歴旅 越前・若狭巡回展&リレー講座 ★

主催：『戦国ふくい』の文化遺産活用実行委員会

◎巡回展 第6回会場：若狭国吉城歴史資料館

日時：平成28年12月20日（火）～平成29年1月29日（日）

10：00～16：30（入館は、閉館の30分前まで） ※閉館時間が冬時間になります。

場所：当館座敷

※見学には、資料館への入館料が別途必要です。

※入館者には、「戦国歴旅カード」をプレゼント！（なくなり次第終了）

◎リレー講座 第6回：お城博士による国吉城址見学会&講演『戦国の山城の魅力』

講師：滋賀県立大学教授 中井均氏 ナビゲーター：若狭国吉城歴史資料館学芸員 大野康弘氏

日時：平成29年1月22日（日）第1部・国吉城址見学会 午前中開催予定（悪天中止）

第2部・中井均氏講演会 13：30～15：00

場所：国吉城址、当館学習室

参加費：無料 ※資料館への入館料が別途必要です。要申込み（詳細はチラシで）。

《つぶやき》

10月16日（日）の国吉城歴史講座は、のろしを上げた後に国吉城址史跡第17次調査現場（本丸東虎口跡）の見学会がありました。大野学芸員のマニアックな説明に、参加者のみなさんは熱心にメモを取ったり…。門があったであろうと想像ふくらむ石垣の出現！

11月に入りあっという間に冬が来そうな予感が…。雪が積もる前に、どうぞみなさん城山へ足を御運び下さい。（恵）

